

区民と学生でつくる 中京まちづくりフリーペーパー



マチビト来たる。

大学・学生とまちづくり

二条駅かいわいちびっこひろば
～大学を新たなつながりの場へ～



商店街の中の小さな学校
京都三条会商店街寺子屋事業



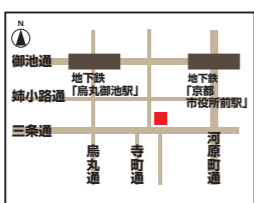
市内各所で
配布中！
中京区内では
町内回覧も
行っています

「マチビト来たる。」は、学生と地域の方、そして中京区役所がともに作る、中京区でまちづくりに関わる人々と取り組みを発信するフリーペーパーです。まちづくりに興味があるけど、どうしたらいいかわからないといった方々の背中をそっと押せる存在でありたいと考えています。

File.009
「矢田寺、お地藏さんのお守り」
中京区寺町通 三条上る

毎日多くの人で賑わう寺町三条界隈。その一角にはたくさんの赤提灯が印象的な「矢田寺」があります。そこにはちょっと珍しい、ぬいぐるみでできたお地藏さんのお守りが売られています。この可愛らしいお守りは、なんとご住職さんのご家族の手作り。「苦しい時にこのお守りを見て元気を出してもらいたい。」とご住職さん。

冬至の時期にはかぼちゃ供養という珍しい行事も行っている矢田寺。近くまで来られた際はぜひ立ち寄ってみてください。

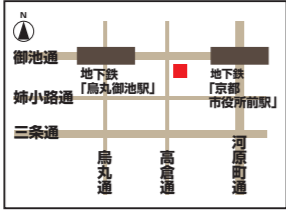


File.010
「八幡さんのおもしろ市」
中京区御池通 高倉南東角



人と人とのつながりの場になればいい。そんな思いで開催されている八幡さんのおもしろ市。主催者の友松ひなこさんは25年前にイギリスのフリーマーケットに出店して以来、たくさんの人と出会い、つながりを作ることができる面白さに魅了されました。その体験から、もともと人が集まる場所である「神社」を利用してフリーマーケットを自ら開催することにしました。幅広い年代の方々が野菜・手作り品・骨董品などを販売しており、観光客・地元の人・外国人などのたくさんのお客さんで賑わいを見せています。ぜひ皆さんも八幡さんのおもしろ市を訪れてみてください。

< info >
開催日：毎週金曜日
開催時間：11:00～17:00 (雨天中止)
開催場所：御所八幡宮
WEBサイト：<http://www.omosiro1.com/ichi/ichi-hachiman.htm>



発行 中京区基本計画推進会議
制作 中京マチビトコネクションズ
区民スタッフ
岡見 弘道
柴田 歩
西村 和代
久田 智史
松嶋 洋子
菅原 大智(デザイン)
学生スタッフ：立命館大学
野田 春菜(イラスト)
井上 さゆり(イラスト)
樋口 大和
田口 陽太
木下 香織
中川 明香里
小野寺 崇良
永木 誉人
森田 紗代
川下 遼太
大杉 邦彦
金川 真太郎
石井 沙季
協力 谷口知弘・中村伸之・京都市まちづくりアドバイザー(深川光耀)
問い合わせ・ご意見は中京区基本計画推進会議事務局(中京区役所地域力推進室)
TEL(075)812-2421 FAX(075)812-0408

読者アンケートに答えて、プレゼントをゲット！
本紙をさらにおもしろくしていただくためにアンケートにご協力ください。回答くださった方には、オリジナルクリアファイルをプレゼント！住所・氏名・年齢・職業・下記質問への答えを記入し、はがき・FAX・メールからご応募ください。先着20名の方へお送りします。
Q1. どこで「マチビト来たる。」を入手しましたか？ Q2. 今号であなたがよかったと思う記事は？
Q3. 次号以降で取り上げてほしい情報は？ その他、ご意見、ご感想もお願いします。
宛先：〒604-8588 中京区役所地域力推進室「マチビト来たる。」係 FAX：812-0408 (「マチビト来たる。」係宛と明記)
メール：nakagyoc@city.kyoto.jp

まちづくりにゆる～く活躍
ゆるキャラ紹介！
その3
三條通りPR大使
京の三條まちづくり協議会観光大使
なご しば
和み柴っこ

今回はかわいい柴犬のキャラクター、和み柴っこくんが遊びに来てくれました！



和み柴っこ

ぼくは2年前、とっても柴犬好きのご主人様から生まれたワン。今年の春からは三條通りをPRするためにいろんなご当地のイベントに参加してるワン。



みやこちゃん

わ～楽しそう！みやこも行ってみたいな～。

三重県や香川県の市役所に行ったり、ご当地キャラのイベントで三條通りをしっかりと紹介してきたワン！



三條通りは明治・大正時代の建物をそのままお店として利用していたり、町家も残っていて、とてもおしゃれな通りだね♡

そのとおり！三條通りは古いものと新しいものが共存するまち。お散歩にもぴったりワン。ゆるキャラ友達が出来たらぜひ案内してあげたいワン！みんなも遊びに来てほしいワン！



twitter @nagomi48
和み柴っこオフィシャルWEBサイト
<http://www.wankodo.com/nagomishibako.html>

編集後記
「マチビト来たる。」の記事は区民・学生スタッフが取材しています。今回の取材を担当した学生記者から一言。



貴重な経験となりました。ありがとうございました。(森田)
さまざまな皆さんの想いがつながって中京区が良いマチになればいいと思いました。(木下)
まちの方々と関わる体験ができて、楽しく、そして良い経験となりました。(川下)

マチビト来たる。facebook ページ
<http://www.facebook.com/MachibitoKitaru>



商店街の中の小さな学校 「京都三条会商店街寺子屋事業」



寺子屋には楽しいイベントがたくさん！ぜひ遊びに来てね！

京都光華女子大学 准教授
吉田 咲子さん



毎日多くの人で賑わう三条会商店街。その一角に京都光華女子大学の学生が活動する「寺子屋」があります。ここでは学生と子どもたちが一緒になって商店街のアーケードを彩るビッグアート作りや絵本の読み聞かせ、季節にあわせたさまざまなイベントを行っています。

今回は京都光華女子大学の吉田咲子先生と、光華三条ガールズのみなさん、京都三条会商店街振興組合理事長の上田照雄さんにお話を伺ってきました。

新たなコミュニティが生まれる場

寺子屋では子どもたちが学生と一緒に楽しめるイベントを行っています。七夕の時期には子どもたちに浴衣の着付けやヘアメイク、10月にはハロウィンパーティーを行いました。一緒に作業を行っているうちに子どもたちやお父さんお母さんの間にも新たなコミュニティが生まれていくことを目指しています。



子どもたちにとっては地域に馴染むきっかけ 学生にとっては生き方を考える場

「地域にあまり馴染みがない子どもたちがここに来て、地域に馴染むきっかけとなつてほしいです。」と語る吉田先生。また、「寺子屋では子どもたちだけでなくお父さん、お母さん方も活動に参加します。様々な方とふれ合うことで学生にとっては生き方を考える場になっています。」と寺子屋で学生が活動することの意味を教えてくださいました。

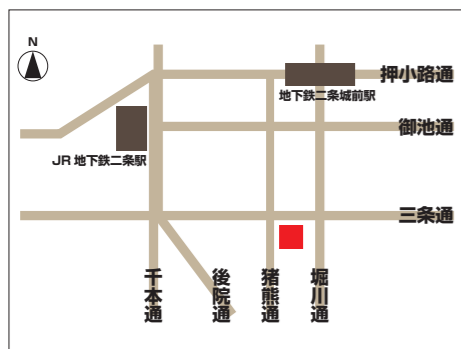


京都三条会商店街
振興組合理事長
上田 照雄さん

「三条会商店街は地域コミュニティの核になれるよう、地域とのつながりを大事にしてきました。寺子屋事業は子どもたちが安心・安全に過ごせるまちづくりに貢献してもらっていると思います。」

<info>

活動日：原則第1土曜日・第3日曜日
活動時間：14:00～16:00
活動場所：寺子屋（三条猪熊東南角）
～今後の予定～
12月 クリスマス会
1・2月 感謝祭
（最新情報は三条会商店街のチラシでもご紹介されています）



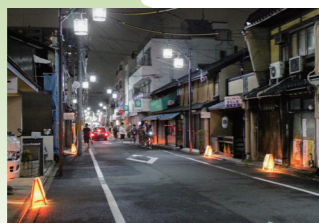
学まちコラボについて

京都市では、公益財団法人大学コンソーシアム京都と協働で、「学まちコラボ事業」を実施しています。この事業は、大学と地域が協力して取り組むまちづくり活動を広く募集し、認定した事業に支援金（最大30万円）を交付し応援します。

平成25年度活動事例



田の字地区活性化プロジェクト



三条にぎわいの灯プロジェクト



もっと化けよう！三条通り

スケジュール

4～5月	募集
6月	審査（書類・公開プレゼンテーション）
7月	認定式
↓	事業実施
3月	事業報告会

お問合せ：京都市総合企画局
総合政策室（222 - 3103）

二条駅かいわいちびっこひろば ～大学を新たなつながりの場へ～

立命館大学朱雀キャンパスで行われている「二条駅かいわいちびっこひろば」。毎月20組以上の乳幼児連れの親子が参加するこの場所はいったいどんなつながりを生み出すのでしょうか。運営に関わるスタッフの方と参加したお母さんにお話を伺ってきました。



つながる想い

再開発が行われて新しくマンションが建った二条駅界隈は、転入してきた子育て世代も増えているようです。そのような中で、子ども+お母さん+地域というつながりを生み出すのがちびっこひろばです。



NPO 法人
ふれあいほうむ
「どうぞ」代表
小林 敬子さん

「地域でつながれる場所を提供したい」という小林 敬子さんの想い。「ここに大学があって良かったと感じてもらえる存在になりたい。」という立命館大学の想い。そして「朱雀第一学区にキッズスペースがあったらいいな」という民生児童委員さんや地域の想い。それぞれの想いがつながり、この新たな場が生まれました。

そしてその想いに共感した朱一保育園や聚楽保育所、御前児童館、作業療法士さん、ボランティアスタッフの方が、ちびっこひろばの運営を支えてくれています。



乳幼児連れに嬉しい場所

朱雀キャンパスはとてもきれいで、一階なのでベビーカーもそのまま入れます。天候を考えずに子どもを連れていける、またプログラムによっては専門家の話を聞けるなど、乳幼児連れの親子に嬉しい場所になっています。参加したお母さんたちにお伺いすると、「ちびっこひろばの広くておもちゃがある環境は子どもたちをいきいきさせる。」「自分も家の外に出て相談やコミュニケーションをとることができて良い息抜きの場になる。」との声が多く聞かれました。

更なるつながりのカギは学生！？

小林さんはこのひろばでさらにつながりを広げていくためのつながり、特に、学生とのつながり、を今後の課題として挙げておられました。地域の方々、お母さんと子どもたちといった幅広い世代間交流は広い視点をもたらしてくれるはず。学生がこのひろばに加わることで、さらなるつながりを生みだすきっかけになるのではないのでしょうか。

<info>

開催日：毎月第4水曜日
開催時間：10:30～12:00
開催場所：立命館大学朱雀キャンパス 一階多目的室
連絡先：NPO 法人ふれあいほうむ「どうぞ」
ハイ・どうぞ（☎075-821-7060）
～今後の予定～
12月24日（水）クリスマス会
1月28日（水）手話紙芝居
2月25日（水）親子向け講演会
3月25日（水）読み聞かせ

